

第525回 理事会議事録

日 時 令和2年9月18日（金）

13：00～15：30

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第525回 理事会議事録

日時 令和2年9月18日（金）13:00～15:30

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、山村卓道、宮島直久、鈴木正明、亀谷寧一
竹内豊和、松井藤雄、齋 秀之、勝間田賢一、望月良明

欠席者（監事）鈴木達美

理事10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 静岡大学「土木情報学研究所」の参加について

藤山会長から標記の件で提案があり、議題として取り上げ、宮島副会長から説明を受けた。理事会は審議した結果、協会として参加することを承認した。なお、参加の連絡は今後、窓口となる宮島西部支部長から伝えることとした。

議題2 年間売上高報告書（決算時）提出の廃止について

事務局は、測量法施行規則の一部改正に伴い標記の報告書の提出を求めていたが、中部地方整備局建設産業課への確認及び国の「建設関連業の登録業者に関する情報提供システム」から必要とする会員の総売上高が確認出来たことから様式の廃止の提案があり、理事会はこれを了承した。

議題3 静岡県農地局の積算S・E制度導入について

事務局より県建設技術企画課からの提案について説明があり、理事会は審議した結果、協会において土木積算と合わせて管理を行う。土木積算S・E資格者の更新講習会時に農地局講習会を行う。選定時に農地局の講習を行うことと了承した。

また、11月の県との土木積算システム運営委員会において、正式に審議することを了承した。

議題4 新事業（仮） 静測協技術等図書館について

理事会では、機関誌の「会員の頁」が今年で終わるため、次の企画を検討していたが、藤山会長から論文投稿の提案があり、事務局で提案内容を説明した。理事会で審議した結果、これを了承し、今後、内容を詰めることとした。

議題5 国のDX（デジタル・トランスフォーメーション）について

事務局から国交省の積極的な取り組みと県の対応について説明があり、藤山会長からは情報や今後、中部地方整備局との意見交換があると報告され、勉強するように求めた。

議題6 国交省中部地整県内事務所と県内建設関連業団体の意見交換会について

事務局から11月9日の意見交換会に6名が参加できるため、正副会長の4名と企画・技術委員長の名の参加の提案があった。理事会はこれを了承した。

議題7 ドローンを活用した県交通基盤部の防災訓練への協力について

事務局から、土木防災課が求めている協力の内容について説明があり、山村副会長（中部支部長）から、静測協として中部支部が受けるため、このあと支部の関係者と協議して対応する旨の説明があり、理事会はこれを了承した。

議題8 ウェブ会議やオンライン講習会に向けた対応について

事務局から必要な機材等の選定の提案がなされた。理事会は、検討した結果、CPD協議会事務局のオンラインによるCPD認定プログラムの条件やオンラインが必要とする状況に迫られた時に検討することとした。

議題9 交通指導員について

事務局から、県交通基盤部建設技術企画課の対応者の選出と日程の調整を求められた。理事会は、審議した結果、10月9日に正副会長と齋理事の5名で対応することを了承した。

報 告

1 会長・専務理事職務執行報告（9月）について

事務局より、4月から現在に至る執行報告がなされた。

2 (株)ケイプロログ及び伊豆市内の会社の入会希望について

宮島副会長（西部支部長）から、(株)ケイプロログの状況説明がなされた。
齋理事から、(有)中野測量設計事務所の状況説明がなされた。

3 業務委託仕様書の一部改正について

事務局から、改正について報告がなされた。

4 沼津土木事務所技術発表会の開催について

事務局から、発表会の内容及びCPDの取得、参加者のとりまとめ、参加証明書の対応について、説明がなされた。

5 静岡県土木技術職員の講師派遣の報告と測量CPDポイントの取得について

事務局から、派遣職員代表の実績報告書提出の報告がなされ、アンケート結果も高い評価を得ている報告がなされた。

また、測量系CPD協議会事務局から、講師は1時間3ポイントに変更する報告がなされた。

6 県等のCPD認定プログラムの取得と参加証明書の発行について

事務局から、今後、県主催の講習会の開催時の対応について、3団体（JCCA、全測連、日測協）のCPD事務局の考え方の報告がなされた。

7 9月24日牧之原市立勝間田小学校の地図教室開催について

事務局から、地図教室の開始が30分繰り上り開催することと、2社の新聞取材があることが報告された。

8 愛測協危機管理委員会からの意見交換会の提案について

事務局と松井災害対策委員長から、今後、愛測協と災害対応の意見交換会が行われる報告がなされた。

9 技術講習会について

事務局から第1回・第2回の募集案内と日測協とJCCAの認定プログラムを取得した報告がなされた。

10 独占禁止法遵守研修会と総合評価落札方式研修会について

事務局から(公社)公正取引協会の講師と共催団体の案内について報告がなされた。

11 「新技術交流イベント in Shizuoka 2020」の開催について

事務局から11月5日にしずぎんホールユーフォニアで行われることと、オンラインWebサイトに当協会の人材確保の動画(5分間)を提供する報告がなされた。

12 行事予定について

事務局から、行事予定表を基に、主な日程の報告がなされた。

13 その他

- ・令和2年度交通基盤部技術発表会の開催案内と取りまとめについて
- ・(公社)日本測量協会中部支部の地理空間情報セミナー～測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナーの案内について(静測協共催)
- ・県の第24回農地技術研究発表会の開催の案内と取りまとめについて
- ・中部地区協議会の国土交通省への要望について
- ・国土交通省の災害協定の改善と標準化について

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長が記名押印する。

令和2年10月9日

会 長

代表理事 藤 山 義 修 ⑩